

クイック ユーザーズ ガイド



本書の内容：

e-Vectra のセットアップ
その他の情報

ご注意

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書の配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書の一部または全部を書面による事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

Adobe™ および Acrobat™ は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Microsoft®、MS-DOS®、Windows® および Windows NT® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

Hewlett-Packard France, Business Desktop Division, 38053 Grenoble Cedex 9, France

© 2000 Hewlett-Packard Company

安全上の注意

安全のため、カバーを取り外す場合は、必ずコンセントから電源コードを取り外し、通信ネットワークへの接続も切り離してください。

感電防止のため、電源装置を開けないでください。内部に交換可能な部品はありません。安全のため、交換用電源装置は HP サポート サービスによって提供されるもののみご使用ください。設置場所の電源要件が本機の電源要件（電源装置に貼付のラベルを参照）と適合することを確認してください。

バッテリーを誤ってセットすると破裂する恐れがあります。安全のため、バッテリーを再充電したり、分解したり、火中に投げたりしないでください。バッテリーは製造元が推奨する種類のもの、または同等品と交換してください。この PC は、重金属を含有しないリチウム電池を使用していますが、使用済みのバッテリーは、環境保護のため、一般のゴミとして処理せず地域で指定された方法で廃棄してください。

モデムをご使用の場合

雷が発生しているときに電話線の接続は行わないでください。水気のある場所で電話ジャックの設置を行う場合、ネットワーク インタフェースの接続を必ず切ってから行ってください。ネットワークインタフェースに接続したままの状態では芯線の露出した電話線や端子には触らないでください。電話線の設置および変更を行う際は注意を払ってください。雷が発生しているときに電話回線を使用しないでください（コードレス電話は除く）。落雷による感電の原因になります。

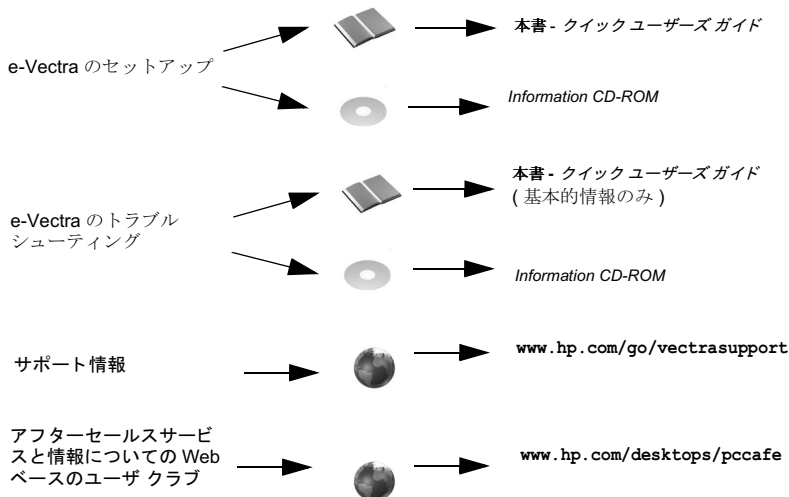
ガス漏れが発生しているとき、発生現場付近での電話通報は避けてください。

通信用ボードに触ったり、取り外す場合は、必ず電話線コネクタを取り外してから行ってください。

e-Vectra について

HP e-Vectra をお買い上げくださいますありがとうございます。このクイックユーザーズ ガイドには、セットアップ、トラブルシューティングおよび人間工学に関する基本的な情報が記載されています。環境に対する配慮から、本書は小さ目に作られています。

本 HP 製品は使い易いようデザインされています。本書をお読みにになった後、より詳しい情報をお求めの場合は、*HP Information CD-ROM* (下記を参照) をご注文ください。あるいは、HP の Web サイトにアクセスして、ダウンロード可能なドキュメント、サービスとサポート オプション、ドライバとユーティリティの最新バージョンなどを含む幅広い情報をご覧になることができます。



HP Information CD-ROM

HP Information CD-ROM には、e-Vectra に関する全ての情報が含まれています。

- 製品概要
- e-Vectra のセットアップ
- e-Vectra の使用
- e-Vectra のトラブルシューティング
- e-Vectra のサービス
- 保証およびサポート サービス

HP の Web サイト **www.hp.com/go/vectrasupport** から *HP Information CD-ROM* を注文することができます。または、25 ページの「ご注文用紙」に記入して、用紙に記載されたファックス番号にお送りください。

e-Vectra のセットアップ

人間工学に関するご注意

キーボードや入力装置を誤った方法で長時間使用することは、手や腕の柔組織を損なう反復性疲労傷害 (RSI) を引き起こす危険性のある作業の一つです。コンピュータ機器を使用中に痛みや不快感を感じた場合は、製品の使用を中止し、できる限り早い時期に医師の診察をお受けください。

作業を安全に、しかも快適に行っていただくことが当社の最大の関心事です。このため、当社の製品を使用される際は、人間工学に関するご注意をお読みいただくようお勧めします。これらの情報については、ハードディスクにプリインストールされている、オンラインの『快適な操作環境』を参照してください。または HP の『快適な操作環境』に関する Web サイトをご覧ください。

www.hp.com/ergo

本ガイド 7 ページの「コンピュータを安全で快適にご使用いただくために」もあわせてご覧ください。

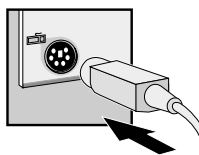
デバイスの接続


注記 e-Vectra の梱包に使われていた箱と梱包材料を保存しておくことをお勧めします。

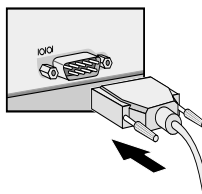
ポート コントロール システムを取り付ける場合は、デバイスを接続する前に 6 ページの「e-Vectra の安全確保」をご覧ください。


各コネクタは見分けやすいように色分けされています。色を合わせて接続してください。

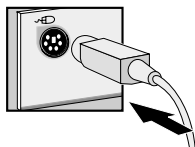
コネクタは一方方向にしか差し込めない形になっています。



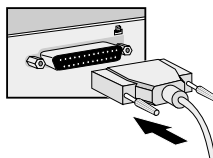
 キーボード (紫)




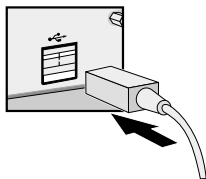
 9 ピン シリアル
コネクタ (青緑)




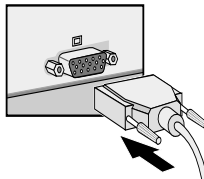
 マウス (緑)




 25 ピン パラレル
コネクタ (赤紫)
プリンタの接続方法に
ついては、プリンタ付属
のマニュアルを参照して
ください。



 USB コネクタ x2
(黒)
USB 対応 OS:
- Windows 98
- Windows 2000



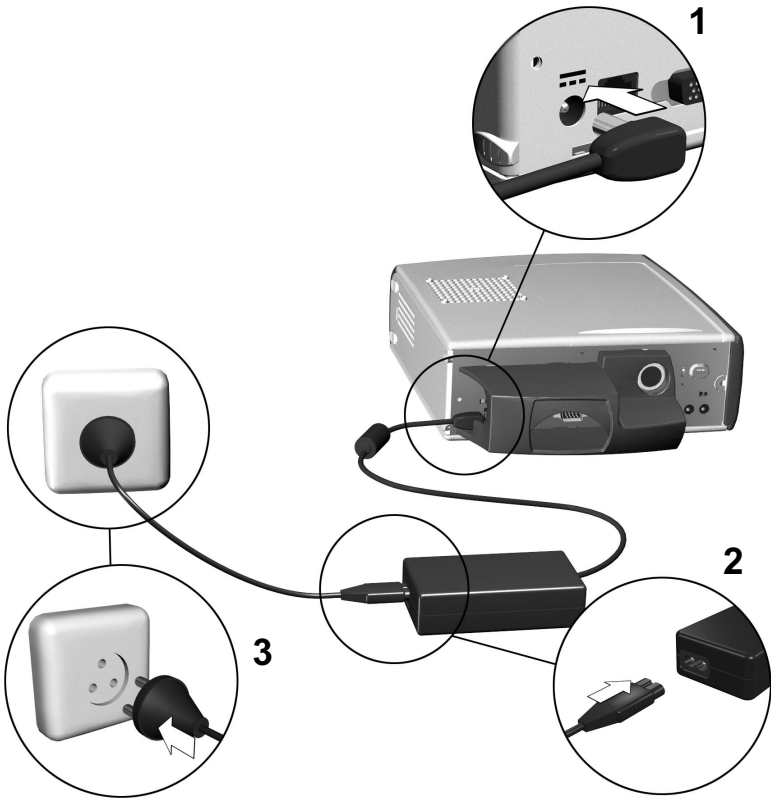
 モニタ (青)
モニタの接続方法に
ついては、モニタ付属
のマニュアルを参照して
ください。

電源の接続

注意

安全のため、必ず本製品に同梱された AC アダプタをお使いください。電源コードは、必ず国内の規格に適合したものをお使いください。電源コードをコンセントから抜くことにより、本製品を電源から遮断することができます。したがって、コンセント近くに本製品を設置する必要があります。

e-Vectra の背面に AC アダプタを接続し、下の図に示したように AC アダプタを差し込みます。



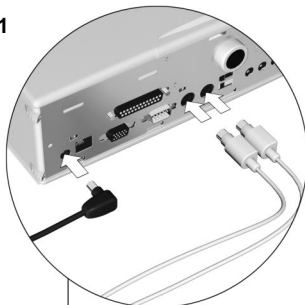
AC アダプタが抜けるのを防ぐため、ポート コントロール システムを取り付けることをお勧めします。6 ページの「e-Vectra の安全確保」を参照してください。

e-Vectra の安全確保

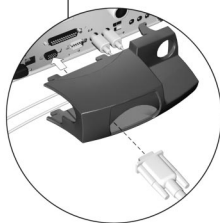
HP ポート コントロール システムは、e-Vectra の安全を確保する目的で設計されています。次の手順でポート コントロール システムを取り付けてください。

- 1 e-Vectra の後部に、AC アダプタ、マウスおよびキーボードを接続します。
- 2 ポート コントロール システムの背面からモニター ケーブルを通し、e-Vectra の背面にモニター コネクタを取り付けます。
パラレルおよびシリアル ポートを使用するデバイスのケーブルも、接続する前に、ポート コントロール システムの背面から通す必要があります。
- 3 ポート コントロール システムを取り付ける。 .

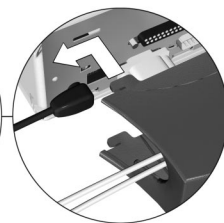
ステップ 1



ステップ 2

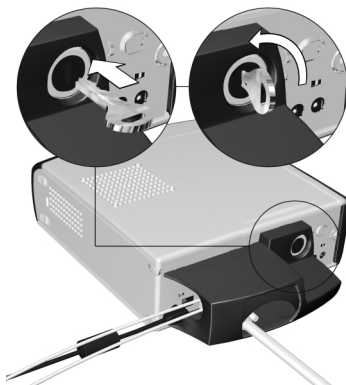


ステップ 3



- 4 ポート コントロール システムを (鍵で) ロックする。

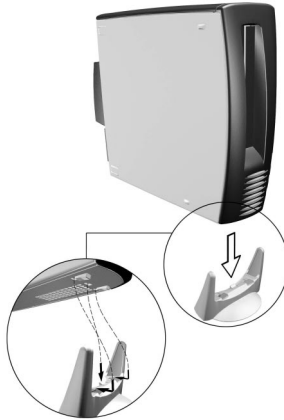
ステップ 4



これで e-Vectra をご使用になれます。フットスタンドを取り付ける場合は、7 ページの「フットスタンドの取り付け」を参照してください。

フットスタンドの取り付け

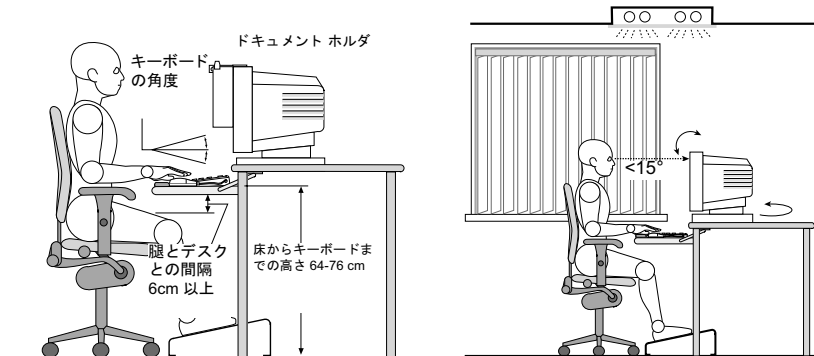
- 1 デスクの上にフットスタンドを配置します。
- 2 e-Vectra の前方下部をスタンドの中に降ろします。
- 3 スタンドをはめ込みます。



コンピュータを安全で快適にご使用いただくために

作業環境を整える

コンピュータ機器を使用する上で、快適さや生産性を向上させるために作業環境を整えることが大切です。



- デスクの高さ – デスクはできれば高さが調節できるものを使用してください。デスクの高さを正しく合わせるには、まず第一に椅子の座面の高さを調節します。椅子を正しく調節し、足をしっかりと床につけてからデスクの高さの調節を行います。指をキーボードや他の入力装置の上に置いたとき、肘から先が床と水平になるようにします。

コンピュータを安全で快適にご使用いただくために

- ・ 椅子ー椅子は高さや傾きが調節でき、座面の先端に丸みがあり、背もたれや座面が安定している、快適な着座姿勢の保てるものをご使用ください(たとえば、脚が5脚でキャスタ、調節可能な背もたれ、左右に回転できる座面、また調節可能な肘掛などが付いている椅子)。
- ・ モニターモニター画面の最上部が、目の高さと同じかわずかに下にくるように設置します(最大15度)。
- ・ デスク上の配置ーディスプレイ、ドキュメントホルダ、キーボード、マウスなどの入力装置、ヘッドホンとスピーカ等すべてが、お使いのニーズに合うように最適な状態に配置調整されているか確認してください。たとえば、主にキーボードを使用する場合は、キーボードを身体の横ではなく正面に置きます。またマウスなどのポインティングデバイスを頻繁に使用する場合は、マウスが左または右手を置いた正面の位置にくるように置きます。キーボードとマウスを両方使用する場合は、同じ作業デスク上でキーボードとマウスを隣り合わせに置きます。パームレストを使用する場合は、パームレストとキーボードの先端とが同じ高さになるように置きます。この他に電話やメモ帳などがあればそれらの位置もよく考えて配置してください。

注意 マウスやキーボードなどの入力装置を様々な方向で使用すると、不快症状や傷害が発生する危険性を高めることがあります。身体に無理なく安全にお使いいただけるよう、これらの装置の位置を正しく調節してください。

作業姿勢

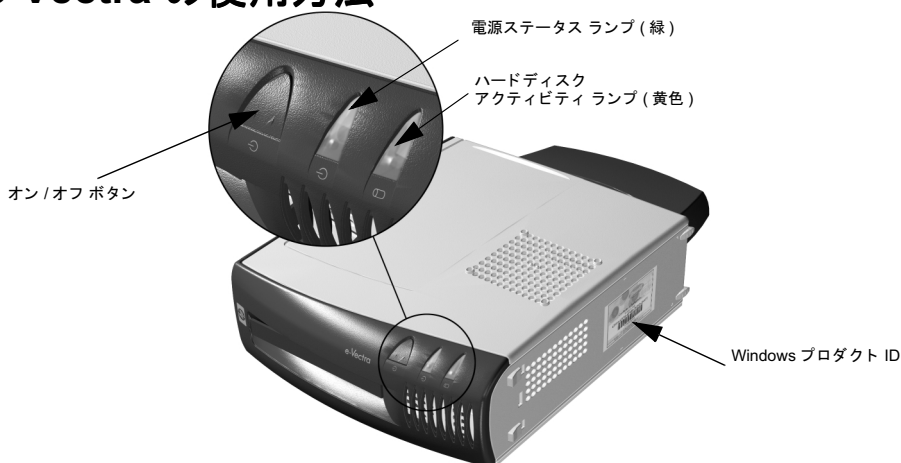
一定の場所に長時間座り続けることはつらいものです。肉体的な不快症状や傷害を起こす危険性を最も小さくするには、正しい姿勢を保つことが大切です。

- ・ 頭ー画面を見るときは、頭を15度以上前に傾けたり、左右に傾けないようにします。
- ・ 背中ー作業デスクの前に座る時には、背筋を伸ばすか、またはわずかに後ろに傾けた状態で、背もたれの面が背中をしっかり支えているようにします。
- ・ 腕ーリラックスして力を抜きます。肘から先は床に対してほぼ垂直かやや斜め(最大15度)になるようにし、肘から先は床に対してほぼ水平で肘を曲げた時の角度が70から115度以内になるようにし、肘を両脇に添えます(脇下の角度は20度以上にならないようにします)。
- ・ 手、手首、前腕部ーキーボード、マウスなどの入力装置の操作中は、できるだけ手首や肘の力を抜いてリラックスさせるようにします。たとえば、キーボードやマウスの使用中は、肘から先を机の上にゆったりと置いてください。
- ・ 脚ー腿は水平か少し前傾させます。膝から下は腿に対して直角になるようにします。脚が自由に動かせるように、デスクの下に十分なスペースを確保してください。
- ・ 足ー椅子を調節した後に足の裏が床につかなくなった場合は、フットレストを使用します。フットレストはできれば高さや角度を調節できるものにします。

全般

- 眼精疲労を軽減するため、適当な時間をおいて画面から目を離します。定期的に遠くの物に焦点を合わせ、まばたきをして目の乾燥を防ぎます。また、目の検査を定期的に受け、眼鏡の度数がディスプレイ画面での作業に適していることを確認してください。
- 時々姿勢を変え、身体を動かすことを忘れないでください。長時間、同じ姿勢でいるのは不自然で、ストレスが溜まりやすいものです。画面の作業を長く行う必要がある場合は、頻繁に小休憩を取るようにしてください。経験的には、1時間ごとに5～10分の休憩を取るのがよいでしょう。頻繁に短い休憩を取る方が、長い休憩を数少なく取るよりも効果的です。資料によれば、休憩を取らずに長時間仕事を続けると、傷害が発生しやすくなります。
- 頻繁に作業を切り替えると、筋肉のこりの予防になります。例えば、タイピング、読み書き、ファイル整理、オフィス内を歩き回るなどを交互に行うことで、リラックスした姿勢を保てます。手、腕、肩、首、背中などの筋肉のストレッチを時々行うようにします。少なくとも、1時間ごとに短い休憩を取って、ストレッチを行うのがよいでしょう。
- 不快症状がある場合は、パーソナルチェア、パームレスト、キーボードトレイ、他の入力装置、VDT作業に適するように度を合わせた眼鏡、ノンブルーライトフィルタなど、人間工学に基づいた製品やアクセサリ類を使用することで不快症状を軽減できることがあります。詳しい情報については、会社、医師、近くのオフィスサプライ用品店などにご相談ください。また、ハードディスクにブリーインストールされている『快適な操作環境』もご参照ください。またはHPのWebサイトをご覧ください。www.hp.com/ergo

e-Vectra の使用方法



注意 過熱の原因になりますので、通気孔を塞がないようにしてください。

e-Vectra を初めて起動する場合

ソフトウェアの初期化中は、e-Vectra の電源を切らないでください。初期化中に電源を切ると障害が発生する可能性があります。

- 1 モニタの電源を入れ、次に e-Vectra の電源を入れます。
- 2 ソフトウェアの初期化が始まります。その処理中に、Windows のプロダクト ID の入力、e-Vectra をご使用になる地域の設定などを行う画面が表示されます。
- 3 初期化ルーチンが終了したら、[OK] をクリックします。e-Vectra が再起動します。

e-Vectra の停止

e-Vectra を停止するには、必ず実行中のすべてのプログラムを終了し、[スタート]メニューからオペレーティングシステムをシャットダウンしてください (Windows NT 4.0、Windows 98 および Windows 2000)。e-Vectra を強制的にシャットダウンしたい場合 (オペレーティングシステムが応答しなくなった場合など) は、電源ボタンを約 5 秒間押し続けてください。

トラブルシューティング

e-Vectra が起動できないとき

e-Vectra の電源が入らない

チェックポイント

- ☐ e-Vectra の電源は正しく接続されていますか (LED 緑の点灯)。



対処方法

AC アダプタを正常な電源に接続し、次に AC アダプタを e-Vectra の背面に接続します。

パワーオン セルフテストでエラーが発生する

起動時にオンスクリーン エラーメッセージやビーブコードが表示された場合は、e-Vectra の設定に問題があります。

チェックポイント

- ☐ パワーオン セルフテストでエラーが検出された箇所の設定内容を調べてください。



対処方法

詳細は、次の HP Web サイトで入手可能なトラブルシューティング情報を参照してください。

www.hp.com/go/vectrasupport

- ☐ まだ問題が発生する場合。



HP e-DiagTools を実行してください (14 ページ参照)。

ハードウェアに問題があるとき

キーボードが動作しない ...

チェックポイント

- ☐ キーボードのケーブルは正しく接続されていますか。



対処方法

ケーブルを e-Vectra 背面のキーボード コネクタに差し込みます。コネクタの色とケーブルの色を合わせてください。

- ☐ キーボードが汚れていたり、キーが押されたままになっていませんか。



すべてのキーの高さが同じで、押されたままのキーがないか確認してください。

- ☐ キーボード自体に問題はありますか。



正常に動作することが確認されているキーボード、または他の e-Vectra のキーボードと交換してみてください。

- ☐ 正しいドライバを使用していますか。このドライバはすべての Windows NT 4.0、Windows 98 および Windows 2000 プリインストールシステムに付属しています。その他のオペレーティングシステムについては、オペレーティングシステム付属のマニュアルを参照してください。



次の HP Web サイトから最新のドライバをダウンロードしてください。

www.hp.com/go/vectrasupport

- ☐ 最新の BIOS を使用していますか。



次の HP Web サイトから最新の BIOS をダウンロードしてください

www.hp.com/go/vectrasupport

モニタが正しく動作しない ...

e-Vectra の電源ランプはついているのに、モニタに何も表示されない。

チェックポイント

- ☐ モニタの電源は入っていますか (LED がオンになっている)。
- ☐ モニタの電源コードは正しく差し込まれていますか。
- ☐ モニタ (ビデオ) ケーブルは正しく差し込まれていますか。
- ☐ モニタの輝度やコントラストの設定は正しいですか。

対処方法

⇒ モニタの LED 信号 (緑、オレンジ、点滅) の意味については、モニタ付属マニュアルを参照してください。

⇒ 電源コードがアース付きのコンセントとモニタに正しく差し込まれていることを確認してください。

⇒ モニタのビデオケーブルが e-Vectra とモニタに正しく接続されていることを確認してください。

⇒ モニタの OSD (オンスクリーン ディスプレイ)、またはモニタ前面の調整ボタンを使って設定を確認してください。

起動時に画像が表示されるが、しばらくすると消えてしまう。

チェックポイント

- ☐ e-Vectra 側のモニタ設定はお使いのモニタ設定と互換性がありますか。
- ☐ e-Vectra が起動するのに、まだ問題が発生する場合。

対処方法

⇒

- Windows NT: 起動時のプロンプトで VGA モードを選びます。
- Windows 98 および Windows 2000: e-Vectra を再起動します。Vectra のロゴの画面が表示されます。Windows 98 の場合、ビーブ音が聞こえたら [F8] を押し、e-Vectra をセーフモードで立ち上げます。Windows 2000 の場合、プロンプトが表示されたら [F8] を押し、e-Vectra を VGA モードで立ち上げます。[コントロールパネル] の [画面] をダブルクリックし、[ディスプレイの設定] をクリックします。スライダを調整して解像度を設定し直します。

その他のオペレーティングシステムについては、オペレーティングシステム付属のマニュアルを参照してください。

⇒ HP e-DiagTools を実行してください。(14 ページを参照)。

マウスが動作しないとき ...

チェックポイント

- ☐ マウスのケーブルは正しく差し込まれていますか。



対処方法

- 1 e-Vectra の電源をオフにします (USB 対応マウスの場合不要です)。
- 2 ケーブルを e-Vectra 背面のマウス用コネクタに差し込みます (コネクタの色とケーブルの色を合わせてください)。
- 3 e-Vectra の電源を入れてください。

- ☐ 正しいドライバを使用していますか。HP 拡張マウスをご使用の場合、正しいドライバがインストールされているか確認してください。このドライバはすべての Windows NT 4.0、Windows 98 および Windows 2000 プリインストール モデルに付属しています。



次の HP Web サイトから最新のドライバをダウンロードしてください。

www.hp.com/go/vectrasupport

- ☐ 最新の BIOS を使用していますか。



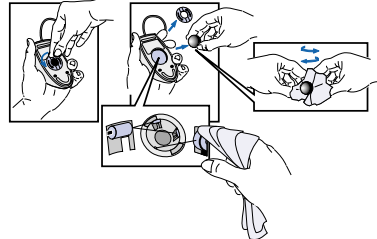
次の HP Web サイトから最新の BIOS をダウンロードしてください。

www.hp.com/go/vectrasupport

- ☐ マウスは汚れていませんか。



下記の手順でマウスボールを清掃してください。



- ☐ マウス自体に問題はありますか。



正常に動作することが確認されているマウス、または他の e-Vectra のマウスと交換してみてください。

- ☐ e-Vectra は起動するのに、まだ問題が解決されない場合。



e-DiagTools を実行します (14 ページを参照)。

まだ問題が解決されない場合

詳しくは、HP サポート Web サイトのトラブルシューティング情報をご覧ください。

www.hp.com/go/vectrasupport

HP e-DiagTools ハードウェア診断ユーティリティ

注記 保証サービスを要求される前に、e-DiagTools を実行してください。これにより、サポート担当者が必要な情報を把握することができます。

HP e-DiagTools ハードウェア診断ユーティリティを実行すると、HP e-Vectra で発生するハードウェアに関連する問題の診断に役立ちます。本ユーティリティについて詳しくは、『Diagtools ユーザーズ ガイド』をご覧ください。このガイドは、PDF (Adobe Acrobat) 形式で、HP の Web サイトからダウンロードできます。

e-DiagTools の入手方法

e-DiagTools には、次のいずれかの方法でアクセスできます。

- ハードディスク ドライブのユーティリティ パーティション
- e-Vectra 付属の *HP Image Library & Diagnostics System CD-ROM*
- *HP e-DiagTools CD*
HP サポート Web サイトでご注文ください。
www.hp.com/go/vectrasupport

e-DiagTools をハードディスク ドライブのユーティリティ パーティションから起動する

注記 ハードディスク ドライブの DiagTools パーティションに変更が加えられていない場合に限り、この方法で起動できます。

- 1 e-Vectra を再起動し、「Press F10 to enter HP Utility Partition or any other key to proceed...(F10) キーを押して HP ユーティリティ パーティションに入るか、いずれかのキーを押して続けます ...)」というメッセージが表示されたら、[F10] キーを押します。
- 2 メニューで「Run e-DiagTools (e-DiagTools を実行)」を選択します。

HP Image Library & Diagnostics CD-ROM から e-DiagTools を起動する

CD-ROM から e-DiagTools を起動するには、次の手順に従ってください。

- 1 *HP Image Library & Diagnostics System CD-ROM* を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 2 e-Vectra を再起動します。しばらくすると、DiagTools の画面が表示されます。

注記 CD-ROM から起動できない場合は、e-Vectra を再起動し、[F2] を押して HP セットアッププログラムを実行します。e-Vectra が CD-ROM から実行できるブート デバイス設定になっていることを確認してください。

サポートおよびインフォメーション サービス

HP サポートおよびサポート情報については、次のサポート Web サイトをご覧ください。

www.hp.com/go/vectrasupport (英語)

www.jpn.hp.com/go/support (日本語)

サポートを受ける前の準備

サポート担当が速やかに効率良く問題を解決できるように、次に挙げる情報をメモしておいてください。

e-Vectra に関する説明	
モデル番号	e-Vectra 右側面のラベルをご覧ください (水平位置の場合)。
シリアル番号	e-Vectra 右側面のラベルをご覧ください (水平位置の場合)。
RAM • メモリ容量	<ul style="list-style-type: none"> RAM 容量はサマリ画面に表示されます。サマリ画面を表示するには、起動時に [Esc] を押します。
不具合に関する質問	
症状について簡単にメモしてください。	
発生頻度	問題が発生する頻度はどの程度ですか。
動作状態	e-Vectra が正常に動作していた期間はどのくらいですか。
e-Vectra に最近加えた変更	最近 e-Vectra に何か変更を加えましたか。
ハードウェア構成	
ご使用の BIOS バージョン	BIOS バージョンはサマリ画面に表示されます。サマリ画面を表示するには、起動時に [Esc] を押します。
BIOS のパラメータを変更しましたか。	問題は Setup プログラムで BIOS に変更を加えた後に置きましたか。
オペレーティング システム	
使用中のオペレーティング システムは、e-Vectra にブリーインストールされていたものですか。	オペレーティング システムのバージョンは何ですか。
違う場合、オペレーティング システムのバージョンは？	[スタート] メニューから [設定] - [コントロール パネル] を選び、[システム] アイコンをクリックします。[システム] の下にオペレーティング システムのバージョンが表示されます。
オペレーティング システム エラーを示すメッセージの有無	エラー メッセージの内容を正確に書きとめておいてください。
ブート (POST: パワーオン セルフテスト) エラーの有無。POST は、インストールされているコンポーネントをすべてチェックします。	POST で検出されたエラーはすべて画面に表示されるか、ビープコードで知られます。

e-Vectra を修理に出す

ハードディスク ドライブは、容易に取り外すことができるように設計されています。システムに障害が発生した場合、HP サポートはお客様に、ハードディスク ドライブを取り外してシステム ユニットを修理または交換に出すようお願いすることがあります。

ハードディスク ドライブの取り外し

注記

ハードディスク ドライブは、表面がやわらかな物の上に置いてください。ハードディスクドライブは、次に取り付けるときまで、帯電防止バッグに入れて静電気から保護してください。

ハードディスクドライブを取り扱う前に、塗装が施されていない金属の表面に触れて静電気を放電してください。ハードディスクドライブを帯電防止バッグから取り出す際、フレーム以外には触れないようにしてください。電気部品には絶対に触れないようにしてください。ハードディスクドライブを置く場合は、必ず帯電防止バッグの上に置いてください。

ハードディスクドライブは、衝撃や振動に大変敏感です。ハードディスクドライブを取り外したり取り付けたりする際は、落したり、ぶつけたりしないよう注意してください。

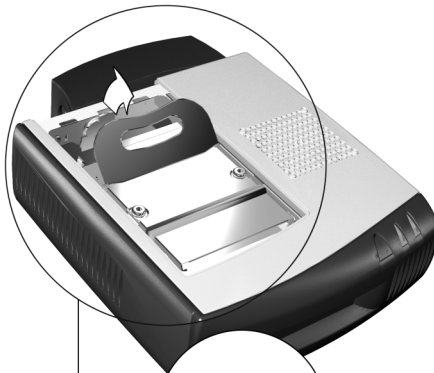
- 1 モニタと e-Vectra の電源をオフにします。AC アダプタをコンセントから引き抜きます。
- 2 鍵を使って、e-Vectra 背面のポート コントロールシステム (取り付けられている場合) とドライブ コンパートメント カバーのロックを解除します。ポート コントロールシステムを取り外します。
- 3 電源コードとすべての電話ケーブルを取り外します。
- 4 コンパートメント カバーを後ろへスライドさせ、持ち上げて取り外します。

ステップ 4

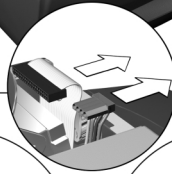


- 5 ハンドルを使って、e-Vectra のハードドライブ トレー クリアの後部を持ち上げます。こうすることにより、データ コネクタと電源コネクタへのアクセスが可能になります。
- 6 データ コネクタと電源コネクタを外します。
- 7 ハンドルを使って、ハードドライブ トレーを e-Vectra から取り出します。

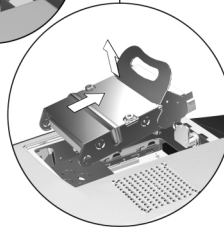
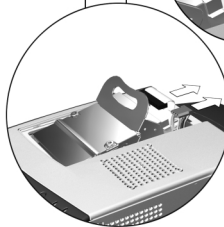
ステップ 5



ステップ 6



ステップ 7



- 8 ハードディスク ドライブ トレーを帯電防止バッグの中に入れ、安全な場所に保管します。ハードディスク ドライブをドライブトレーから取り外さないでください。

ハードディスク ドライブの交換

- 1 ハードディスク ドライブ コンパートメントの内側にある溝に取り付けられたハードディスク ドライブ トレー前面にピンを差し込み、ドライブ トレーを所定の位置までスライドさせます。
- 2 ドライブ背面のコネクタにアクセス可能になるまで、ドライブ トレーのハンドルを持ち上げ、電源およびデータ ケーブルを接続します。
- 3 ハードディスク ドライブ トレー後部をドライブ コンパートメントの中にするし、ハンドルを所定の位置にはめ込みます。
- 4 すべてのドライブ ケーブルがコンパートメントの内部に収まっている (何かに挟まれたり引っ掛かったりしていない) ことを確認します。
- 5 コンパートメント カバーを取り付け、所定の位置まで押し戻します。
- 6 ケーブルとポート コントロール システムを接続します (6 ページの「e-Vectra の安全確保」を参照)。

HP ハードウェア保証

一般

この「HP ハードウェア保証」には、メーカーである HP がお客様に対して保証する権利が明記されています。お客様の保証権利に関しては、HP Web サイトに広範な説明がありますのでそちらも合わせてご覧ください。お客様によっては、国もしくは地域の法律、または HP との書面による特別な契約によってその他の法的権利も保有している場合があります。オーストラリアおよびニュージーランドにおける消費者向け取引について：本条項の保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除し、制限し、修正し、追加するものではありません。国または地域の法律によっては、ここに規定する保証とは異なる権利を付与される場合があります。詳細は、HP 正規販売代理店または HP セールス / サービス オフィスまでお問い合わせください。

修理または交換保証

HP 製ハードウェア

当社は該当保証期間中に限り、HP 製ハードウェア、アクセサリ、サプライ品に材質、品質上の不具合がないことを保証します。ただし、上記の記載事項を除き、HP 製ハードウェア、アクセサリ、サプライ品が中断やエラーなく動作することは保証しません。製品保証期間中、当社が適切な期間内で製品を保証された状態で修理または交換できない場合、当社は、製品を HP 正規販売店または他の指定場所にご返却いただくと同時に、購入代金を全額払い戻しいたします。特記事項または HP との書面による同意がない限り、購入代金の払い戻しには、セントラルプロセッサ ユニットを含むすべてのハードウェアコンポーネントの返却が必要です。

セントラルプロセッサ ユニット (CPU)、キーボード、マウス、また、ご購入時のシステム ユニットに内蔵されていた HP 製アクセサリ (ビデオアダプタ、大容量記憶装置、インタフェースコントローラなど) は、この保証の対象となります。

システム ユニットに外付けされる HP 製品 (例えば、ご購入後に取り付けられた外部記憶サブシステム、モニタ、プリンタ、その他の周辺機器) には、それぞれの製品の保証が適用されます。

当社は、本製品がネットワーク サーバとして構成された場合のサポートは提供いたしません。特記事項がない限り、国または地域の法律で認められる範囲内において、当該ハードウェア製品に (新品と同等の性能を持つ) 再生部品、または前に付随的に使用された部品が含まれている場合があります。当社は当該ハードウェア製品を修理するか、次のいずれかの製品と交換します。(i) 修理または交換された製品と性能面では等しいが、前に使用されたことのある製品、あるいは (ii) 新品と等しい性能を持つ再生部品、または前に付随的に使用された部品を含む製品、あるいは (iii) 製品製造期間が終了した元の製品と機能面で等しい製品

他社製ハードウェア

セントラルプロセッサ ユニットに外付けされる HP 製以外のハードウェアや周辺機器 (外部記憶サブシステム、モニタ、プリンタ、その他の周辺機器など) にはすべて、それぞれの製品に対するベンダの保証が適用されます。

購入の証明と保証期間

保証期間内にハードウェア製品のサービスまたはサポートを受けるためには、製品の最初の購入日の証明が必要となります。購入日の証明がない場合は、メーカーの日付 (製品に記載) が保証期間の開始日となります。

保証の制限

上記の保証は、(a) 誤った、または不適切な保守や校正、(b) 当社以外のソフトウェア製品、インタフェース、部品、サプライ品、(c) 当社が認めていない修理、保守、改造、または誤使用、(d) 製品の公表された動作仕様範囲外の操作、(e) 不適切な場所での準備や保守、(f) コンピュータウィルスへの感染、または、(g) この保証書で明示的に定められたその他の除外事項、に起因する不具合については適用されません。

暗示的保証の制限

適用可能な国または地域の法律で認められる範囲内において、商品性および特定用途への適合性に対する製造元による暗示的保証またはその他の暗示的保証はすべて、適用可能な保証に規定された保証期間に限定されます。

保証措置の制限

国または地域の法律で認められる範囲内において、本保証条項が当社の唯一の責任です。上記を除き、当社は、データの滅失もしくは間接的、偶然的、結果的（利益の損失を含む）またはその他の損害につき、契約、不法行為、その他いかなる理由によってでも責任を負いません。

HP ハードウェア保証 オプション

HP ハードウェア保証オプションは、本 HP ハードウェア製品についてのみ適用されます。HP ハードウェア保証オプションは、HP の Web サイトに掲載された一般のハードウェアおよびソフトウェア保証の内容を補完し、オンライン上、または e-Vectra 製品に同梱されたドキュメントや製品に記載されたいかなる保証条項にも取って代わるものです。

保証権利
3 年間限定ハードウェア保証 : 3 年間オンサイト サービス
3 年間限定ハードウェア保証 : 3 年間修理サービス
30 日間限定ハードウェア保証 : 30 日間無料部品交換 / 製品リターン サービス

当社は、本ハードウェア製品の物質的および技術的欠陥に対し、上記の保証権利のうちどれか 1 つを、購入日から起算して適用します。本ガイドのバックカバーに記載された保証権利情報を参照してください。

その他「Lifetime Return for Repair Service」などの保証を HP サポート パックをと受けることができます。詳しくは、販売店にお問い合わせください。

注記

当社および当社指定の販売店は、上記の保証権利のすべてがお客様の国において適用されることを保証するものではありません。地元の当社販売およびサービス営業所、または当社指定のサポート プロバイダにお問い合わせください。

保証権利の確認とサービス オプション

ハードウェア製品の保証期間中に不具合の報告を受けた場合は、当社または指定代理店の判断および保証権利に基づいて、以下のサービスを実施いたします。

- 1) 不具合が確認された部品の修理、または
 - 2) 不具合が確認された部品の交換、または
 - 3) お客様（エンド ユーザ）に対する交換または修理の際に必要な部品の提供
- 以下のサービスが含まれます。

- 不良部品を交換する際の手順書の提供
- 交換コンポーネントを取り付ける際の電話サポートの提供
- お客様に交換部品を送る際、および当社に部品を返却していただく際の運賃および税の前払い。当社による不良品の返品要求に対してご返品いただけない場合は、当該部品に対して代金を請求させていただきます。

注記

当社は修理依頼を受けた対象製品またはコンポーネントに対して、修理または交換を行う前にこれを検証する権利を有します。当社に電話される前に、まず HP Diagtools (HP 診断テストユーティリティ) を実行してください。トラブルの状況を把握するため、サポート担当が実行をお願いする場合があります。

国際保証

本保証は、当社の営業するすべての国、地域を対象に、特定の条件の元でお客様が当社または HP 正規販売代理店から購入され、最初の購入者によって使用されるか、最初の購入者によって組み込まれるシステムの付随部品として提供されるかのどちらかの形で最初の購入者によって再出荷される製品に対して適用されます。本製品を使用する国での修理が可能な場合、その国で購入した製品と同様の修理が受けられます。ただし、修理につきましては、製品が動作するように設計された国でのみ承っております。また、保証サービスの対応時間は、現地で部品を用意できるかどうかによって異なります。本製品をご使用になる国で当社が本製品を一般に販売していない場合、購入された国にご返送の後、修理をお受けいただくことになります。詳細については、最寄りの HP セールス / サービス オフィスまたは HP 認定サービス協力会社までお問い合わせください。

HP ソフトウェア製品ライセンス契約

本 HP e-Vectra には、あらかじめソフトウェア プログラムがインストールされています。ご使用を始める前にこのソフトウェアライセンス契約をお読みください。本装置の使用を始める前に、本ライセンス契約およびソフトウェア製品の限定保証をよくお読みください。本ソフトウェア製品の使用権は、本ライセンス契約の条項および条件にすべて同意した場合に限って、提供されるものです。本装置の使用を開始した場合、本契約の条項および条件に同意したものと見なします。ライセンス契約に同意できない場合は、ソフトウェア製品をハードディスク ドライブから削除し、マスタ ディスクを破棄していただくか、コンピュータならびにソフトウェア製品をすべて返却いただければ、購入価格の全額をお返しいたします。本装置の構成を開始した場合、本契約の条項に同意したものと見なします。

特記事項がない限り、本ソフトウェア製品ライセンス契約は、HP コンピュータ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に対して適用されます。本ライセンス契約は、オンライン、またはコンピュータ製品パッケージに付属するマニュアルおよびその他の文書に記載されている、当社以外のソフトウェアライセンス条項に優先します。

注記：マイクロソフト社のオペレーティングシステム ソフトウェアは、マイクロソフト社のマニュアルに付属の、または Microsoft ソフトウェア製品を起動したときに画面に表示される、Microsoft 社使用許諾書に基づいてライセンス付与されます。

ソフトウェアの使用に際しては、次のライセンス条項が適用されます。

使用 本ソフトウェア製品は、1 台のコンピュータ上でのみご使用ください。ネットワーク上で使用したり、複数のコンピュータで使用することはできません。本ソフトウェア製品の逆アセンブル、逆コンパイルは、法律で認可されていない限り、行わないでください。

複製および改変 本ソフトウェアは、保存目的、または正規使用においてバックアップ製品上に複製または改変することが不可欠な場合のみ、複製または改変を行うことができます。ただし、複製および改変されたものを他の目的で使用しない場合に限りします。

財産権 物理媒体の所有権を除き、本ソフトウェア製品におけるいかなる権利または所有権も、お客様には譲渡されません。本ソフトウェア製品は、著作権法によって保護されています。このソフトウェア製品は、添付の著作権の通知に明記されている第三者のソフトウェア供給業者によって開発されている場合があります。お客様が本ライセンス契約に違反した場合、または、本ソフトウェアに関する権利を侵害した場合には、供給元である第三者が権利の保護対策をとる場合があります。

製品リカバリ用 CD-ROM 本コンピュータに製品リカバリ用 CD-ROM が付属している場合、製品リカバリ用 CD-ROM またはサポート ユーティリティ ソフトウェアは、製品リカバリ用 CD-ROM が付属していた HP 製コンピュータのハードディスクを復元する目的にのみ使用できます。この製品リカバリ用 CD-ROM に含まれる Microsoft 社製オペレーティングシステム ソフトウェアの使用については、Microsoft 社が規定する使用許諾条件が適用されます。

ソフトウェア製品の使用権の譲渡 お客様は、本ライセンス契約の条件に従うことを第三者が事前に合意した場合のみ、第三者に本ソフトウェア製品の使用権を譲渡できます。このような譲渡を行った時点で、お客様の本ソフトウェア製品に対する使用権はなくなり、複製および改変したものを廃棄するか、あるいはこれらを第三者に引き渡すものとします。

サブライセンス付与および公表 本ソフトウェア製品をリース契約したり、サブライセンス付与したりすることはできません。また、当社の書面による同意なく、物理媒体で、あるいは遠隔通信によって、本ソフトウェア製品の複製または改変したものを公表してはいけません。

終了 当社は、お客様が本ライセンス条項のいずれかに違反し、当社が履行を要求したにもかかわらず、通知から 30 日たっても履行されないとき、ライセンスを終了することができます。

更新およびアップグレード 本ソフトウェア製品には、更新およびアップグレードは含まれません。別途サポート契約によって更新およびアップグレードが行われる場合があります。

輸出の条件 該当する法律または規制に違反して、本ソフトウェア、その複製または改変したものを輸出または再輸出することはできません。

合衆国政府の制限規定（お客様が米国政府機関に所属される場合、本規定も適用されます。） 合衆国政府が使用、複製、または公表する場合、DFARS 252.227-7013 の技術データおよびコンピュータ ソフトウェア条項の権利の副段落 (c)(1)(ii) で明記されたように制限されます。Hewlett-Packard Company, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304 U.S.A.DOD 以外の合衆国政府の省および機関の権利については、FAR 52.227-19(c)(1,2) で明記されています。

HP ソフトウェア製品の限定保証

上記に記載のない限り、本「HP ソフトウェア製品の限定保証」は、オペレーティング システム ソフトウェアを含め、HP コンピュータ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に対して適用されます。本保証条項は、オンライン、またはコンピュータ製品パッケージに付属するマニュアルおよびその他の文書に記載されている、当社以外の保証条項に優先します。

HP 製ソフトウェア

ソフトウェアの 90 日間限定保証

当社では、すべてのファイルが正しくインストールされた場合に、購入日から起算して 90 日以内に限り、そのプログラミング命令が正常に実行されることを保証しています。ただし、当社は、本ソフトウェアの使用中に中断やエラーがまったく発生しないという保証はいたしません。保証期間中に、本ソフトウェア製品がプログラミング命令を正しく実行できない場合、当社提供のソフトウェア製品と交換するか、または本製品とその付属ソフトウェアのすべてを返却していただいた時点で購入代金の全額をお返しいたします。

リムーバブル メディア（付属している場合）

当社は、本ソフトウェアが記録されたリムーバブル メディア（付属している場合）が正しく使用されている場合、リムーバブル メディアの材質もしくは品質上の不具合について購入日より 90 日以内に限り、保証いたします。保証期間中にメディアの不具合が見つかった場合は、メディアの交換を当社まで要求してください。当社が適切な期間内にメディアを交換できない場合、当社提供のメディアと交換するか、当該製品をご返却いただき、リムーバブルメディア以外にコピーされたソフトウェア製品の複製物をすべて破棄していただいた時点で、購入代金の全額をお返しいたします。

他社製ソフトウェア

他社製ソフトウェアは、そのソフトウェアのベンダによって保証されるものであり、当社は一切の保証をいたしません。

オペレーティング システム

当社は、プリインストールされたオペレーティング システムのインストールと構成について、購入日より 1 年間に限り、保証いたします。ただし、当社は、本ソフトウェアの使用中に中断やエラーがまったく発生しないという保証はいたしません。保証期間中に本ソフトウェア製品がプログラミング命令を正しく実行できない場合は、再インストール方法の説明を添えて、当該ソフトウェアを不具合のないソフトウェアと交換いたします。

HP サービス手順

保証要求の通知

保証要求は、当社に書面で通知しなければなりません。保証期間満了から 30 日を過ぎたものは、認められません。

保証の制限

本製品に関して、当社は、書面、口頭にかかわらず、上記以外の保証を行いません。商品性または特定の目的に対する適合性についての黙示的保証は、ここで明記された 90 日間の保証に限定されます。

責任と保証措置の制限

上記の保証以外に、当社は一切の責任を負いません。上記の保証措置を除き、当社は契約、不法行為、その他の法的制約のいかににかかわらず、直接的、間接的、偶発的、特別、もしくは結果的ないかなる損害（利益の損失を含む）についても責任を負わないものとします。この保証が、制定法下のお客様の権利に影響を与えることはありません。

保証サービスの受け方

保証サービスをお受けになる場合は、最寄りの HP セールス オフィスもしくは HP Web サイトにて公開している他の認定サービス協力会社までお問い合わせください。

規格

DECLARATION OF CONFORMITY

According to ISO/IEC Guide 22 and CEN/CENELEC EN 45014

Manufacturer's name: HEWLETT-PACKARD France
Manufacturer's address: 5 Avenue Raymond Chanas-Eybens
38053 GRENOBLE Cedex 09 -FRANCE

Declares that the products:

Product Name Personal Computer
Model Number(s) HP e- Vectra

Conform(s) to the following Product Specifications:

SAFETY

- International: IEC 60950:1991 +A1 +A2 +A3+A4
- Europe EN 60950:1992 +A1 +A2 +A3 + A4 + A11

ELECTROMAGNETIC COMPATIBILITY

- CISPR 22:1993+A1+A2/ EN 55022:1994+A1+A2 Class B 1)
- EN 50082-1:1992
 - IEC 801-2:1992 / prEN 55024-2:1992 - 4kV CD, 8kV AD
 - IEC 801-3:1984 / prEN 55024-3:1991 - 3V/m
 - IEC 801-4:1988 / prEN 55024-4:1992 - 0.5 kV Signal Lines
 - 1 kV Power Lines
- IEC 555-2:1982+A1:1985 / EN 60555-2:1987
- IEC 61000-3-3:1994 / EN 61000-3-3:1995
- FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B ²⁾
- ICES-003, Issue 2
- VCCI-B
- AS/NZ 3548:1992

Supplementary information: The product herewith complies with the requirements of the following Directives and carries the CE-marking accordingly:
EMC Directive 89/336/EEC and Low Voltage Directive 73/23/EEC, both amended by the Directive 93/68/EEC.

- 1) The product was tested in a typical configuration with Hewlett-Packard Personal Computer Systems.
- 2) This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:
 - (1) This device may not cause harmful interference, and
 - (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.



Grenoble
February 2000

Jean-Charles MIARD
Quality Manager

For Compliance Information ONLY, contact:
USA contact: Hewlett Packard Company, Corporate Product Regulations Manager3000 Hanover Street,
Palo Alto, CA 94304. (Phone (415) 857-1501)

FCC (for USA only)

Federal Communications Commission Radio Frequency Interference Statement

Warning:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to correct the interference by one or more of the following measures:

- reorient or relocate the receiving antenna
- increase the separation between the equipment and the receiver
- connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Hewlett-Packard's FCC Compliance Tests were conducted with HP-supported peripheral devices and HP shielded cables, such as those you receive with your system. Changes or modifications not expressly approved by Hewlett-Packard could void the user's authority to operate the equipment.

Notice for Canada

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la Class B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Safety Warning for the USA and Canada

If the power cord is not supplied with the e-Vectra, select a power cord in accordance with your national electrical specifications.

USA: use a UL listed type SVT detachable power cord.

Canada: use a CSA certified detachable power cord.

For your safety, never remove the e-Vectra's cover without first removing the power cord from the power outlet and any connection to a telecommunications network. Always replace the cover before switching the e-Vectra on again

(If lithium battery is used)

There is a danger of explosion if the battery is incorrectly installed. For your safety, never attempt to recharge, disassemble, or burn an old battery. Only replace the battery with the same or equivalent type, as recommended by the manufacturer. The battery in this e-Vectra is a lithium battery which does not contain any heavy metals. Nevertheless, in order to protect the environment, do not dispose of batteries in household waste. Please return used batteries either to the shop from which you bought them, to the dealer from whom you purchased your e-Vectra, or to HP so that they can either be recycled or disposed of in the correct way. Returned batteries will be accepted free of charge.

Si le cordon secteur n'est pas livré avec votre ordinateur, utiliser un cordon secteur en accord avec votre code électrique national.

Canada: utiliser un cordon secteur certifié CSA.

Pour votre sécurité, ne pas enlever le capot de cet équipement avant de débrancher le cordon secteur et toute connexion au réseau de télécommunication. Remettez toujours le capot avant de mettre sous tension

(En cas d'utilisation de pile au lithium)

Il y a danger d'explosion lorsque la pile n'est pas installée correctement. Pour votre sécurité, ne jamais essayer de recharger, de démonter ou de brûler l'ancienne pile. Remplacer uniquement avec une pile du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur. La pile dans cet ordinateur est une pile au lithium qui ne contient pas de métaux lourds, néanmoins, afin de protéger l'environnement, ne jetez pas les piles dans les ordures ménagères. Rendez les où vous les avez achetées, au revendeur où vous avez acheté votre ordinateur ou à Hewlett Packard, pour qu'elles soient recyclées ou rangées de manière qui ne nuit pas à l'environnement. Les piles usées seront acceptées gratuitement.

Warnung

Wenn die Batterie nicht korrekt eingebaut wird, besteht Explosionsgefahr. Zu ihrer eigenen Sicherheit sollten Sie nicht versuchen, die Batterie wiederaufzuladen, zu zerlegen oder die alte Batterie zu verbrennen. Tauschen Sie die Batterie nur gegen den gleichen oder ähnlichen Typ aus, der vom Hersteller empfohlen wird. Bei der in diesem e-Vectra integrierten Batterie handelt es sich um eine Lithium-Batterie, die keine Schwermetalle enthält. Batterien und Akkumulatoren gehören nicht in den Hausmüll. Sie werden vom Hersteller, Händler oder deren Beauftragten kostenlos zurückgenommen, um sie einer Verwertung bzw. Entsorgung zuzuführen.

Notice for the Netherlands



Bij dit apparaat zijn batterijen geleverd. Wanneer deze leeg zijn, moet U ze niet weggooien maar inleveren als KCA.

Hinweis für Deutschland: Geräuschemission

Lärmangabe nach Maschinenlärmmverordnung - 3 GSGV (Deutschland):

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz bei normalem Betrieb nach DIN 45635 T.19

(under normal use in the workplace, as per ISO 7779).

Notice for Japan (日本語)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

This equipment is in the Class B category information technology equipment based on the rules of the Voluntary Control Council For Interference by Information Technology Equipment (VCCI). Although aimed for residential area operation, radio interference may be caused when used near a radio or TV receiver. Read the instructions for correct operation.

Notice for Korea

사용자 안내문 (B급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장애검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

お申し込み用紙

タイトル:	Information CD ROM
パーツ番号:	5011-8109

HP Information CD-ROM のお申し込みについて

HP Information CD-ROM をお申し込みいただく場合は、この用紙に必要事項をご記入の上、次のファックス番号までファックスしてください。

世界共通ファックス番号:	+33 320 699 877
--------------	-----------------

製品情報:

キット数:	ヨーロッパ ユーロ			米国 / 中南米 / アジア 米ドル		
	1	5	20	1	5	20
世界共通価格						
通常郵便	12.00	29.00	76.00	12.00	30.00	80.00
速達郵便	38.00	67.00	167.00	40.00	70.00	175.00

上記料金は郵送料込みです。売り上げ税は含まれません。

-----><-----

ORDER FORM / ご注文用紙

Title / タイトル:	Information CD ROM
Part Number / パーツ番号:	5011-8109

A) ORDERING INFORMATION / ご注文内容:

- 1) Information CD-ROM の数: ☐ 1 ☐ 5 ☐ 20
- 2) Mail / 郵便: ☐ Express 速達 ☐ Standard 通常
- 3) Currency / お支払い通貨: ☐ U.S\$ 米ドル ☐ EURO ユーロ

TOTAL AMOUNT / 合計金額 =

B) CUSTOMER INFORMATION / お客様情報: (注意; ローマ字で記入してください)

- 4) Name / お名前:
- 5) Company / 勤務先:
- 6) Address / 番地:
- 7) Postal Code / 郵便番号:
- 8) City / 市町村: 9) State / 都道府県: Country / 国名:
- 10) Fax / ファックス番号: 11) Tel / 電話番号:

C) PAYMENT / お支払い方法

☐ Other / その他 ☐ Visa ☐ Mastercard ☐ AMEX

Credit Card Number / クレジット カード 番号:

Expiry Date of Card / 有効期限:

Signature / 署名:

Credit Card Number:

Expiry Date of Card:

Signature:

技術的仕様

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品がエネルギー消費を効率的に抑えるための、国際エネルギースタープログラムの基準を満たしていると判断します (Windows 98 のみ)。電力消費量については、次の表をご覧ください。

特徴	e-Vectra
重量 (CD-ROM ドライブ 1 基構成時、キーボードとディスプレイは除く)	3.5 kg
寸法	幅 : 8.9 cm 高さ : 24.0 cm 奥行き : 27.2cm
設置面積	縦位置 (スタンドを除く) : 0.021m ² 横設置 : 0.065m ²
音響ノイズ エミッション (ISO 7779) 動作時 (アイドル) :	音響出力 : LwA ≤ 35 dBA 音圧 : LpA ≤ 30 dBA
電源	入力電圧 : 100-240 Vac (自動変動) 電源周波数 : 50/60 Hz 出力電圧 : 19 V 最大出力電力 : 40W (max)
電力消費	公称 : 30W Windows 98 サスペンド : 20W
保管時湿度	5% - 85% (相対湿度), 40 °C で結露なきこと

注記

動作時温度と湿度の範囲は設置されている大容量記憶装置によって異なります。湿度が高すぎるとディスクドライブの誤作動を引き起こすことがあります。湿度が低すぎると静電気が多く発生するようになり、ディスク表面に過度の摩耗が起きる原因となります。

上記の電力消費とノイズ値は、標準仕様モデルに対してのみ有効です。詳しくは、HP Web サイト www.hp.com/desktop の製品データシートをご覧ください。

フロント パネルの電源スイッチで電源をオフにすると、電力消費は 3W 以下になりますが、ゼロにはなりません。本 PC が採用する特殊なオン / オフ方式は、電源装置の寿命を大幅に延ばします。電源オフ時の電力消費をゼロにするには、PC の電源コードをコンセントから抜くか、スイッチ付きの電源ブロックをご使用ください。

技術的仕様

保証権利情報

(その他の保証オプションをお持ちの場合、ここに貼付してください。)

3 年間の返送修理サービス
セントラルプロセッサユニット(本体)に対しては、
3 年間の返送修理サービス
キーボード、マウスおよび電源装置に対しては、
3 年間の無料部品交換サービス

製品の返送方法については、HP Customer Care Center にお問い合わせください。
HP Customer Care Center にお問い合わせになってからでないと、
返送修理サービスをお受けになれません。

HP 保証サービスをお受けになるために製品を返送される際の送料および税金
は、お客様のご負担となります。HP からお客様へ製品を返送する際の料金は、
国外のお客様への返送の場合を除き、HP が負担いたします。

HP Customer Care Center については、次の Web サイト
www.hp.com/go/vectrasupport にアクセスして ASSISTANCE を選択します。

Part Number 5065-1289-JP (Ver: 02)
Printed 02/00 in Taiwan

この印刷物は漂白剤を使用していません。



5065-1289-JP